

ほんごう



かわら版



平成23年7月16日

第22号

●発行：本郷地域づくり協議会
●編集：総務部

5/29 本郷大花田植



「平成23年度本郷大花田植」盛大に実施

去る5月29日(日) 第38回「平成23年度本郷大花田植」が実施されました。当日は、台風接近、そして雨!! 38回史上初めてのことで、急遽計画を変更し「どんどん」で実施しました。計画変更のため、関係者の方々には2重のご苦勞をおかけしましたが、皆様の並々ならぬ熱意で盛大に実施することができました。お世話になった皆様、お忙しい中ご出席いただいたご来賓の皆様、そして地元の皆様に心から感謝申し上げます。とりわけ第8・9福祉区の皆様ありがとうございました。

平成23年度本郷花田植実行委員会

6/12 「どんどん」周辺美化作業

“きれいになりました” 「どんどん」周辺美化作業実施 !!

6月12日(日)に予定されていましたが「第6回ふれあい運動会」を前にして、さる5日(日)午前7時30分より実施しました。例年通り100人以上の老若男女の参加・協力で大変きれいにさせていただきました。作業は大変でしたが、久しぶりの出会いもあり、手を動かしながら懐かしそうにお話をされている方々もいらっしゃいました。このような行事を通して、地域の絆やコミュニティが深まってくれればよいですね。参加いただいた皆様ありがとうございました。



みんなでつくったどん! 本郷ふれあい活動

—お知らせ—

“支所別懇談会に参加し 市の施策に関心を”

市民と行政が共助の姿勢に立って、町づくりを推進するために市民の意見を、また市長の施策方針や平成23年度の主な事業を聞く「支所別懇談会」が昨年同様開催されます。日程はまだ決まっていますが、決定次第有線放送等でお知らせがあると思いますので、ぜひ参加し、市政に関心をもち、各集落の活性化につなげていただければ幸いです。

日本列島に明るいニュースが少ない中、何か明るいニュースがないのかと探し続けていたのですが、ありました! ありました! 6月13日(月)所用で「どんどん」に向かいました。到着してみると多くの車が止まっているのに驚き、今日は何があるのだろう? と思いつながらグラントに目を向けると30人弱の皆さんがゲートポールを楽しんでおられました。少し腰が前に傾いている人や相当なお歳ではないかと思われる方も含め、みなさん楽しそうにボールに集中しておられる姿は、何とも言えない和やかな風景でした。地域づくりの協議会の目標の一つである「健康づくり」、おたがいの絆を深めながらの実践・・・素晴らしいですね。皆さんますますお元気で、また仲間を増やしながら頑張ってください。そしていつか私も仲間に入れてください。(小生今しばらく小さいボールの追及を続けたいと思います。)

雑感

その一

- 各集落における役員改選の在り方について
数年前からお願している件ですが、年度末に役員改選をされる際「コミュニティ係」については、「本郷地域づくり協議会」の改選時期及び任期に合わせていただきますようお願いいたします。
- 各集落の様々な事情もあると思いますが、「本郷地域づくり協議会」の総会の度に役員改選をすることのないようくれぐれもご協力よろしく願いたします。
- 「米舞祭」がことしも10月30日(日)に開催されます。昨年の参加者の声として「野菜をもっとたくさん出してほしい…云々」との声が強く出ておりました。昨年は、急にお願いをした関係で、準備期間が十分でなく要望に応えることができませんでした。今年参加者の要望にこたえられるよう、早くからの準備をお願いしたいと思います。「今年には新鮮な野菜がたくさんあって参加して良かったね…」こんな声を聞きたいものです。宜しく願いたします。
- みどり「米舞祭」への積極的参加について
「米舞祭」がことしも10月30日(日)に開催されます。昨年の参加者の声として「野菜をもっとたくさん出してほしい…云々」との声が強く出ておりました。昨年は、急にお願いをした関係で、準備期間が十分でなく要望に応えることができませんでした。今年参加者の要望にこたえられるよう、早くからの準備をお願いしたいと思います。「今年には新鮮な野菜がたくさんあって参加して良かったね…」こんな声を聞きたいものです。宜しく願いたします。

お願い



総会を終えて
新年度も順調なスタート

3月11日東日本大震災、例年より18日も早い梅雨入りや大型台風の接近等々、日本列島全く想定外の異常な出来事が続いておりますが、本郷地区の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。
私たちにとって春の大事事である田植えも無事終了し、ひと安心もつかの間、元氣よく伸び続ける雑草との戦いが始まっております。おたがいに怪我などしな

いよう、元氣で秋の収穫に向かいたいものです。
さて、4月26日(火)午後7時30分から本郷ふれあいセンター「どんどん」において、総会を開催し、22年度の事業報告、決算報告、23年度の事業計画、予算案及び新役員等々の承認をいただき、立川隆弘会長・加藤學事務局長の下、23年度の新しいスタートを切ることとなりました。今年度もご支援ご協力よろしくお願いたします。
遅くなりましたが総会の概要等の報告をさせていただきます。



平成22年度 収支一般会計 決算書

【収入の部】			【支出の部】		
区分	金額	備考	区分	金額	備考
繰越金	93,559		助成金	250,000	福祉区活動助成(5福祉区)
補助金	1,921,250	安芸高田市	委託事業	652,320	市道・林道維持管理作業
繰入金	0	市道維持管理作業補償金	事業費	1,594,829	特色ある事業活動、敬老会 他
雑入金	943,168	林道維持管理作業報奨金	備品費	0	
		火災報知機個人負担分	会議費	150,000	役員会議、費用弁償
		預金利子 他	事務費	71,270	通信費、写真代、インク代 他
			分担金他	103,460	地域連合会、日用品類 他
計	2,957,977		計	2,821,879	

平成22年度 施設維持管理 会計 収支決算書

【収入の部】			【支出の部】		
区分	金額	備考	区分	金額	備考
繰越金	254,779		光熱衛生費	140,421	電気、浄化槽 他
管理委託料	300,000	市役所	簡易水道料	14,101	
使用料 他	24,000	会場使用料	消耗品費	3,280	トイレトーパー 他
雑収入	66	貯金利息	修繕、備品費 他	263,431	ステージ紅白幕 他
計	578,845		計	421,233	

平成22年度 基金会計 収支決算書

【収入の部】			【支出の部】		
区分	金額	備考	区分	金額	備考
繰越金	1,974,323		繰出金	0	
繰入金	287,000	香典返し 他			
雑収入	360	預金利子 他			
計	2,261,683		計	0	

平成22年度 特別基金会計 収支決算書

【収入の部】			【支出の部】		
区分	金額	備考	区分	金額	備考
繰越金	6,871,254	民生福祉資金 他	繰出金	0	
雑収入	1,266	貯金利息	積立金	0	
計	6,872,520		計	0	

新執行体制

観産文福総 光業化社務 開振振交交 発興興部部 部部長部長 部長部長	会務局計	事務局長	監事	副会長	立川隆弘
中津西迫佐 尾田村田田 圭文隆達々 介則司司司 良三	加藤學	加藤學	津田義則	聖川光昭	岩村好治
	中尾圭介			中尾圭介	中村潔文



今年度の事業計画

- | | |
|--------------------------------|--|
| 4月 総会 | 10月 グラウンドゴルフ大会 |
| 6月 「どんどん」環境美化作業
第7回 ふれあい運動会 | 11月 ウォーキング
地域防災研修会 |
| 7月 ふれあいグラウンドゴルフ大会
健康ウォーキング | 12月 しめなわ講習会 |
| 9月 敬老会&芸能発表会 | ※毎月1回 役員会、毎月 地域見守り活動
※広報紙の発行
※みどり「米舞祭」等の協力事業
※その他 |

雑感

その二

5月29日(日)第38回「平成23年度本郷大花田植」が実施されましたが、恥ずかしながら、そして大変申し訳ないことですが、私は生れてはじめての参加でした。参加してみても、感動すること、また感心することが多々ありましたので私の思いを書いてみます。
ご案内のように、当日は例年より18日も早い梅雨入りで雨模様、加えてかなり大型の台風が日本列島を直撃する気配…。前日の午前11時急遽役員会が招集され、検討されました。
私は正直「この状況では当然中止されるのだろう」との思いで出席しましたが、誰一人中止の中の字も発言される方はいませんでした。驚きました、いくら雨天決行と言ってもこの状況では…！私の認識不足に改めて反省させられました。広島県の無形文化財の指定を受け、多くの先輩たちが長く守り続けてきた地域の文化財産、自分たちで守り続けるのだという心意気に感動しました。
当日は、「おむすび」と「チシャモミ」が提供されました。織田元町長さんの話によると、昔は、当番地区によって料理に差が出て大変な負担になりつつあったので、「むすび」と「チシャモミ」に決めたとのこと。それにしても、4斗のおコメを炊いての「むすび」づくり…半端な数字ではありませぬ。長い間、広島市内で生活した者としてとても考えられないことですが、誰一人何も言うことなく当り前のこととして取り組んでおられる姿…感動・関心の連続でした。
こんなことを書くと、民里さん(固有名詞を挙げて申し訳ありませんが、過去のデータ等を記録し、一生懸命さが胸を打ちましたのでつい名前が出てしまいましたお許しを!!)などから「何を寝言を言っているのか…当たり前ではないか、あんた味噌汁で顔を

編集後記

遅くなりましたが今年度最初の「ほんごうかわら版」をお届けします。これまでは加藤學事務局長におんぶにだっこの状況で迷惑をかけていましたので、今年本来の総務部が担当し発行することにしました。慣れないことに加えて情報不足で、多分に恣意的な「かわら版」になったのではないかと心配しています。今年度は後2回発行する予定です。各地域での明るいニュースや元氣の出る話題がありましたら総務部の担当までご連絡ください。お互いにそれらのニュースを共有し、活性化に繋がってゆきたいものと考えております。宜しくお願いたします。

を洗って出直して来い…云々」と厳しい叱責を食らいそうですが、私は長い間の広島市内での生活。マンションの掃除はお金を払って管理組合まかせ。住民との話や行事は一切なし、隣の人の話は、カギがなくなつて入れなくなり「すみませんがカギがなく家に入れません。お宅のベランダからはいらせてください：云々」これが隣の人の初めての会話。このような生活を数十年続けてきた者としては何もかも新鮮で、かくありたいと感動するのです。
何かの行事を業者に委託するのはなく、地域住民が協力して自らの手でやり遂げる。コミュニティー、また絆の深さのレベルの話ではなく、本郷地区の貴重な文化と言っていると思います。未来永劫守りたいものです。